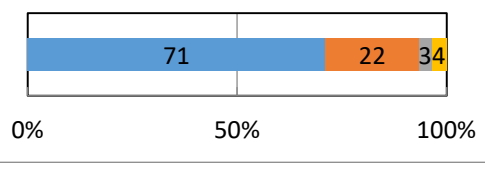
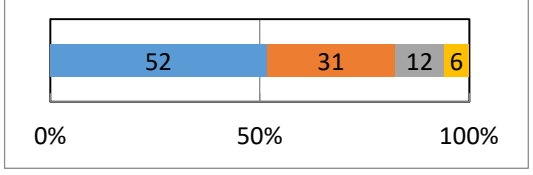
令和6年度　学校評価アンケート　児童　低学年

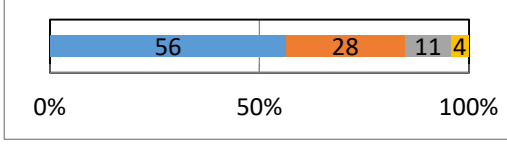
せんせいのじゅぎょうは、わかりやすいとおもう。



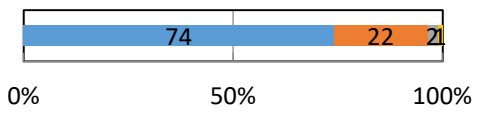
こくごのがくしゅうは、わかりやすく、やりがいあってたのしい。



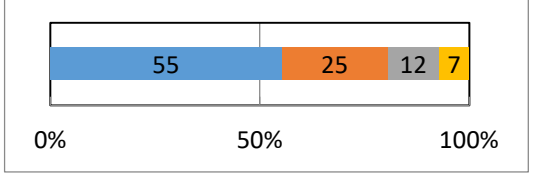
さんすうのがくしゅうは、わかりやすく、やりがいあってたのしい。



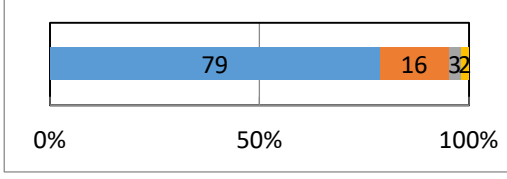
せいかつかのがくしゅうは、たくさんかつどうしたり、はなしあったりしてたのしい。



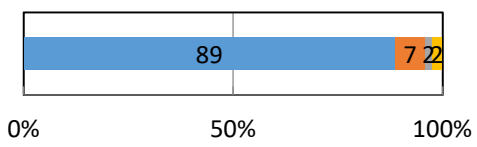
おんがくのがくしゅうは、うたったりがっきをえんそうしたりしてたのしい。



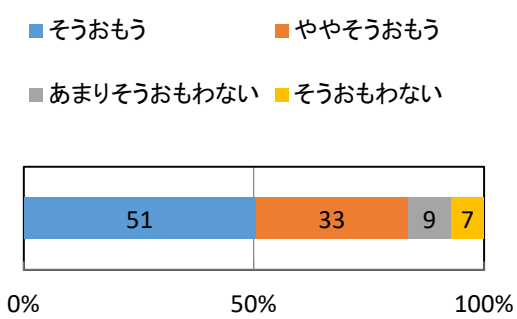
ずこうのがくしゅうは、えをかいたりこうさくしたりしてたのしい。



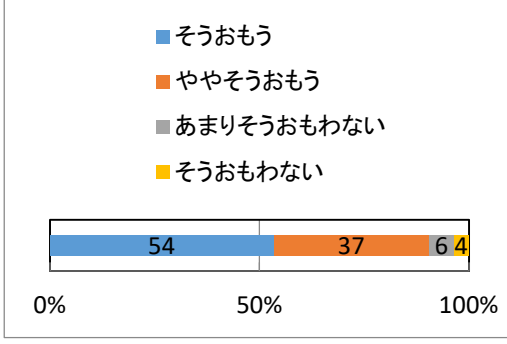
たいいくのがくしゅうは、からだをたくさんうごかすことができてたのしい。



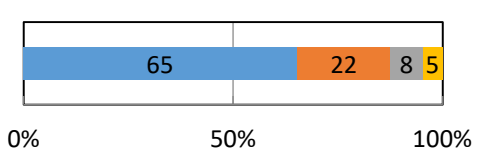
せんせいは、たぶれっとたんまつなどをつかって「しらべる」「まとめる」「つたえあう」じゅぎょうをよくおこっているとおもう。



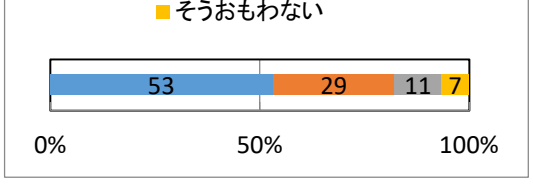
がっこうにかかわるちいきのひとからさまざまなことをおそわったり、いっしょにかつどうしたりしたことがある。



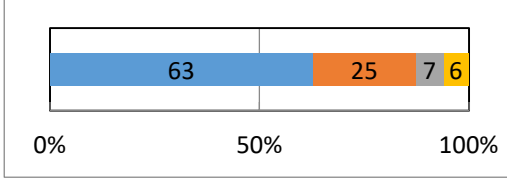
やすみじかんは、こうていやたいいくかんでよくあそんでいる。



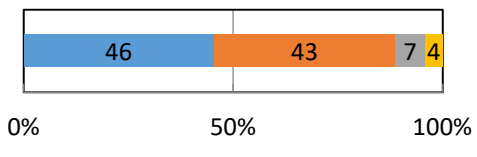
いじめなどのもんだいがあるときには、すぐにせんせいにそうだんすることができる（しようとおもう。）



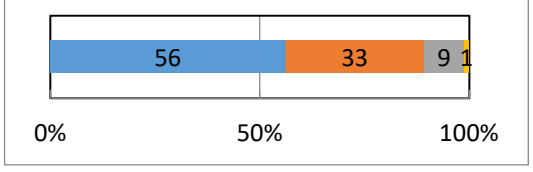
がっこうやかてい、ちいきでじぶんからきちんとあいさつをしている。



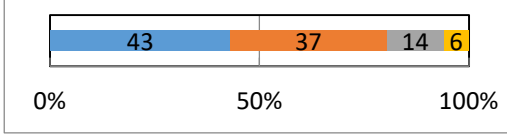
じゅぎょうちゅう、せんせいやともだちのはなしをしずかにきいている。



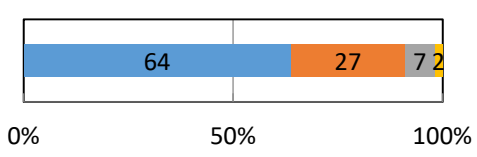
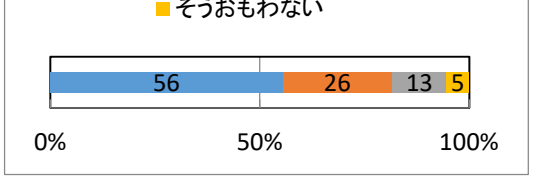
じぶんやまわりのひとたちをたいせつにし、やさしくしている。



わすれものをしないように、ひつようながくしゅうようぐは、まえのひまでにじゅんびしている。



しゅくだいは、いつもきちんとやっている。



がっこうでのじゅぎょうやぎょうじのことなどについて、いえのひとにじぶんからはなしている。